

広報

# かわいし

NO. 507  
平成12年11月10日



## 走った・跳んだ・引っ張った みんなで燃えた町民体育祭

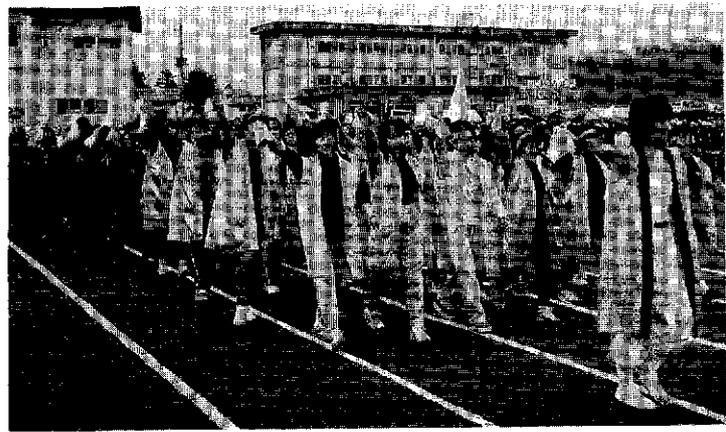


〒948-0192 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL 0257-68-3111 FAX 0257-68-3828  
発行・編集 川西町役場総務課 E-Mail: kawanisi@nsv1.tiara.or.jp (毎月10日発行)

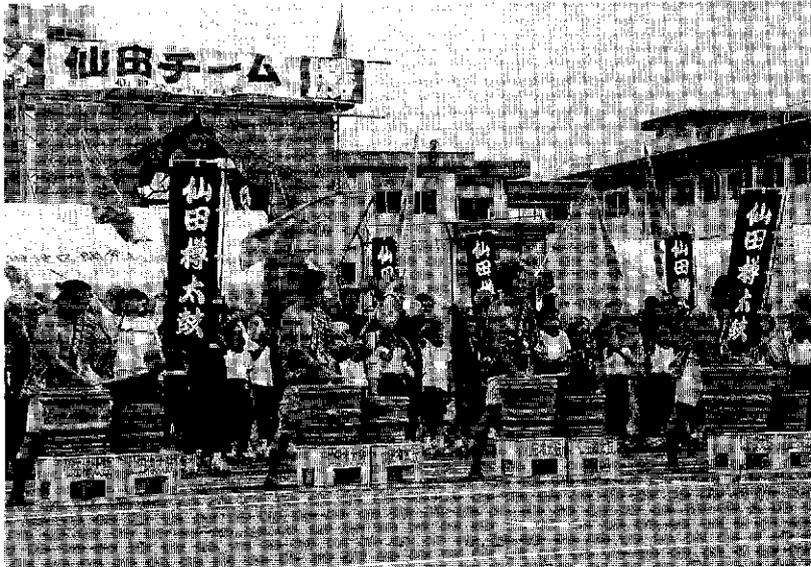
人口の動き	
—11月1日現在—	
男	4,136 (−6)
女	4,218 (−13)
計	8,354 (−19)
世帯数	2,302 (−4)
( ) は前月比較	

# 力・心地よい汗! 町民体育祭

川西中学校グラウンド



▲黄色のコスチュームをつけ、堂々入場の上野地区



▲「仙田樽太鼓」がすっかりおなじみになりました。かけ声を合わせて、たたくバチにも力が入ります。仙田地区応援のようす

得点	千手南部	千手北部	上野	橋	仙田
	695	655	625	815	585

▲競技の部における最終得点結果。ぶっち切りの橋地区



▲「珍メドレーリレー」の一コマ。2走の中学生のテーマは平均台でした

四年ごとに開催されている「川西町民体育祭」が、十月八日、川西中学校グラウンドで開催されました。第十回目となった今大会では、千手地区を二つに分け、五地区から選手・応援団二、五〇〇人が参加しました。

開会式では、地区別に分かれた五チームが入場行進したあと、清水隆明さん（上野）の持つ聖火が聖火台に点火。田口直人大会会長のあいさつと続き、保坂陽未さん（栄町）が体力づくり宣言町宣言文を朗読。保坂和則・ナツ子さん夫婦（栄町）が力強く選手宣誓をした。

各チームとも趣向を凝らしたコスチュームで応援団を編成し、終始競技を盛り上げ、その内容は連日の練習量がうかがえる素晴らしいものでした。

競技は、小学生五十メートル競走（オープン）から始まり、子供から高齢者まで参加できる十三の種目で熱戦を展開しました。結果、競技の部では橋地区が、応援の部では上野地区がそれぞれ優勝。新ミレニアム（千年紀）最初の大会として記念の一ページを記しました。



▲「むかでリレー」は、全員の息が合わないとうまく進めません。大きな声を出して「右・左・右・左……」

▶「一年齢別リレー」スタートは私たちが第一走。とても緊張した一瞬です



# パワー・団結 第10回

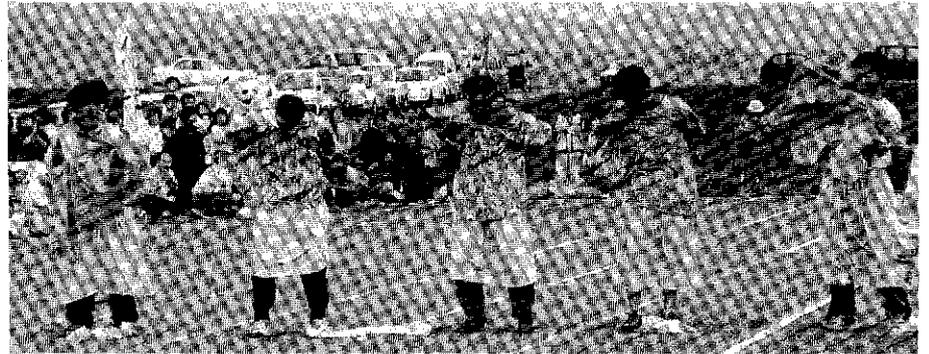
10月8日



▲ チームカラーの赤のTシャツを身につけ、「おは〜」でおなじみの「慎吾ママのおはロック」を踊る橘地区



▲ 小・中学生を対象とした「担い手リレー」アンカーがゴール目指してがんばりました



▲ 「珍メドレーリレー」の最終走者のテーマは支度。慣れない手つきで……、エプロンのひも結びは大変だったようです



▲ 中学生の「大玉送り」。落とさずに早く送って!!



▲ 千手北部地区の応援のようす。声がかかるまで大声援を送り続けました

▼ 地区民総出の「矢切の渡し」。船ならぬ背中で船頭さんをおとさずに渡していきました



▲ 65歳以上を対象とした「ピンたおし」。急いでいると、ボールがピンにうまく当たらないことも多かったようです



# お知らせします



## 4 職員の初任給の状況

(平成12年4月1日現在)

区分		川西町		国	
		決定初任給	採用2年経過日給料額	決定初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒	174,400円	188,900円	174,400円	188,900円
	高校卒	141,900	151,800	141,900	151,800

地方公務員の給与・退職手当などについては、国や県・他市町村・地域の民間事業所などと均衡を図るように定められています。そこで、町民の皆さんのご理解をいただくため、次のとおり町職員などの給与をお知らせします。

## 5 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成12年4月1日現在)

区分		経験年数10年以上 15年未満	経験年数15年以上 20年未満	経験年数20年以上 25年未満
		一般行政職	271,350円	349,150円
	大学卒			
	高校卒	224,600	266,900	302,900

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

## 1 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳 (平成12.3.31)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)
11年	8,366人	51億 4,160万6千円	3億 9,458万4千円	10億 2,269万1千円	19.9%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

## 6 一般行政職の級別職員数の状況

(平成12年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	参 考	
				1年前の構成比	5年前の構成比
8級	課長	1人	1.0%	1.0%	—%
7級	課長	11人	10.9	5.9	1.8
6級	課長・課長補佐	6人	5.9	10.9	13.9
5級	係長・主任	25人	24.8	22.8	23.1
4級	主任	23人	22.8	26.8	34.3
3級	主事・技師	7人	6.9	5.9	3.7
2級	主事・技師	23人	22.8	18.8	9.3
1級	主事・技師	5人	4.9	6.9	13.9
その他	—	—	—	1.0	—
計		101	100.0	100.0	100.0

(注) 1 川西町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員級です。  
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

## 2 職員給与等の状況 (普通会計予算)

区分	職員数 A	給 与 費			1人当たり 給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	
12年度	126人	4億 6,302万円	2億 6,571万1千円	7億 609万8千円	583万2千円

(注) 1 職員手当には退職手当は含みません。  
2 給与費は6月補正後の予算に計上された額です。

## 3 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (平成12年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
川西町	314,592円	41.6歳	282,706円	51.3歳
新潟県	366,776	42.1	342,155	45.2

十月十三日、東京赤坂プリンスホテルで二〇〇〇年度グッドデザイン賞表彰式が開催され、十日町

# グッドデザイン賞

地域ニューにいがた里創プラン川西ステーションで整備、当町黒馬跡キャンプ場に設置された「コテ

# コテージC棟が

○有権者数  
計 女 男 計 女 男 計 女 男  
三、二五一人  
三、四一人  
二、四七三人

○投票者数  
計 女 男 計 女 男 計 女 男  
二、六六三人  
二、六七一人  
二、四七三人

○投票率  
計 女 男 計 女 男 計 女 男  
七六・〇七%  
七八・二八%  
七七・二〇%



職員による開票作業の様子

10.22

新潟県知事選挙

川西町の

結 果

10月22日に施行された新潟県知事選挙は、即日午後9時から総合センターで開票されました。前回(平成8年10月20日施行)より5.5ポイントほど投票率が低かったようです。

区分	区分	国の制度との比較
通勤手当	交通機関利用者	負担している運賃の額に応じて最高50,000円まで支給
	交通用具使用者	片道の使用距離に応じ、2,000円(2km以上5km未満)から最高20,900円(片道40km以上)まで支給。
		同じ

勤務時間外	11年度	支給総額	17,090	千円
		職員1人当たり支給年額	137 <td>千円</td>	千円
10年度	支給総額	20,229	千円	
		職員1人当たり支給年額	133 <td>千円</td>	千円

### 8 特別職の報酬等の状況 (平成12年4月1日現在)

区分	給料等月額	期末手当	
給料	町長	752,000 円	
	助役	581,000 円	
	収入役	551,000 円	
報酬	議長	261,000 円	
	副議長	201,000 円	
	議長	184,000 円	
	副議長	184,000 円	
		11年度支給割合	
		6月期	1.45月分
		12月期	1.75月分
		3月期	0.55月分
		計	3.75月分

### 9 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各4月1日現在)

区分	部門	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成12年	平成11年		
一般行政部門	議会	2	2	0	
	総務企画	21	22	△1	欠員不補充
	税務	7	7	0	
	民生	41	43	△2	機構改革及び保育園管理業務の民間委託
	衛生	7	5	2	機構改革
	労働	0	0	0	
	農林水産	12	11	1	業務量の増加
	商工土木	3	3	0	
	小計	105	104	1	
特別行政部門	教育	22	23	△1	欠員不補充
普通会計	計	127	127	0	
公営企業等会計部門	病院	6	6	0	
	水道	4	4	0	
	下水道	3	4	△1	下水処理場の管理委託化
	その他	3	3	0	
	小計	16	17	△1	
合計	計	143	144	△1	

# 町職員給与を

## 7 職員手当の状況

区分	川西町	国	
勤め手当	(11年度支給割合)		
	期末手当	勤め手当	
	6月期	1.45月分	0.6月分
	12月期	1.75月分	0.6月分
3月期	0.55月分	一月分	
計	3.75月分	1.2月分	
退職手当	(支給率) 自己都合 勤奨・定年		
	勤続20年	21.0月分	28.875月分
	勤続25年	33.75月分	44.55月分
	勤続35年	47.5月分	62.70月分
	最高限度額	60.0月分	62.70月分
	その他の加算措置		
	定年前早期退職特例措置		
	1年につき2% (20%限度)		
	退職時特別昇給		
	20年以上勤続者 1号俸		
勤奨の場合10年以上勤務 1号俸			
11年度1人当たり平均支給額19,044千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

区分	区分	国の制度との比較
扶養手当	配偶者	16,000円
	配偶者以外の扶養親族のうち2人まで	5,500円
	ただし、配偶者のいない職員の場合には、扶養親族のうち1人は	11,000円
	その他扶養親族1人につき	2,000円
	(満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子は5,000円加算)	
住居手当	借家	月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対して負担している家賃の額に応じて最高27,000円(家賃が55,000円以上の場合)まで支給。
	持家	1,000円(ただし、住宅を新築・購入した場合5年間2,500円)
		同じ

▶表彰会場の展示場で、受賞を喜ぶ田口町長(右)と石井代表

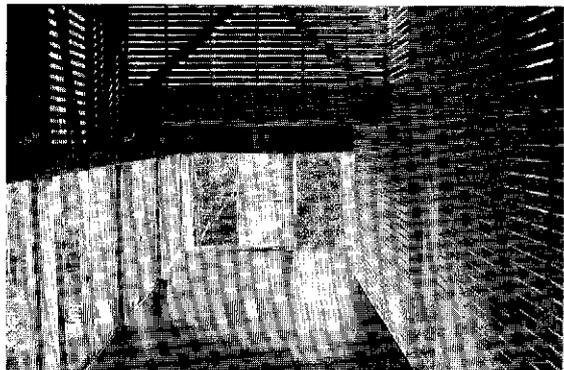


「ジC棟」がグッドデザイン賞を受賞。田口町長と設計者の有フューチャースケープ建設設計事務所石井大五代表が参加しました。

グッドデザイン賞は、一九五七年に通商産業省によって設立されたグッドデザイン制度を(財)日本産業デザイン振興会が継承し、「デザインの優れた商品・施設」を選ぶもので、産業がデザインの力を通じて生み出す成果について社会的・文化的な価値の見地から公正な評価を与え、産業活動の一層の高度化と人間社会への貢献を促進することを目的にしています。

コテージC棟は、延床面積…六七・四八平方メートル(二階五二・三三

▶白木による透過性のある空間が楽しめるコテージC棟内部



平方メートル、二階一五・一五平方メートル、屋根…長尺カラー鉄板平葺き、外壁…杉板押縁下見板張りオイルステインナクレオソート塗装、床…コルクタイル黒色焼付仕上ワックス掛け・杉縁甲板オイルステインナクリアラッカー塗装、壁…シナ合板目透し張り墨塗装一部墨ナクリアラッカー塗装・杉板目透し張りオイルステン塗装、天井…シナ合板目透し張り墨塗装一部墨ナクリアラッカー塗装・杉板目透し張りオイルステン塗装というもの。

同コテージは、節黒城跡キャンパスの緩やかな斜面に位置し、ブナの多い雑木林越し、東に越後三山を望む見晴らしのよい場所に建っており、町民に限らず、町外・県内外から広い利用をいただいております。

# 藤巻さん(上野)が 功労者表彰を受賞

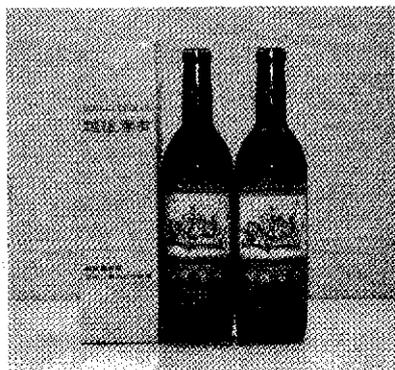
十月六日、新潟市民芸術文化会館で「健康づくり県民大会」が開催され、席上、当町の藤巻定則さん(上野・76歳)が結核・生活習慣病予防事業功労者表彰(県知事)を受けられました。



藤巻さんは、東京で医院を開業されていましたが、山間へき地豪雪地である当町医療の立ち遅れを憂い、父の経営する第二藤巻医院に昭和四十七年一月に着任。自己経験などを基に、結核撲滅に献身的な医療活動を展開されました。その後、日々の医療活動に寸暇を惜しまず、町の予防接種、各種健診事業及び健康教育事業に積極的に携わり、町民の健康づくり、結核・生活習慣病予防に二十八年余りの長きにわたり尽力されました。これらの業績が認められたものです。

# 川西町産ぶどうのワインが発売

このほど、川西町産のぶどうを使ったワインが完成し、発売されました。



「ワイン」が身近になった気がします。

ワインに使われたぶどうは、鶴箱ファームランド(高橋重代表)が平成6年度に県農林水産業振興事業の補助事業で取り組んだ鶴吉地内のぶどう団地(造成1.1ヘクタール・苗木1、650本)で栽培されたもの。同ワインは、欧州系のぶどうセーベル種を原料にしており、爽やかな酸味が特徴の白ワイン(中辛口)。ラベルの絵は、大地の芸術祭に参加した作品を原画としています。

# 魚沼地方林業振興祭を開催

10月6日、中子台地で魚沼管内の関係者400人ほどが参加して「第12回魚沼地方林業振興祭(魚沼地方林業振興祭実行委員会主催)」が開催されました。実行委員長の田口町長が開会のあいさつを行ったあと、表彰及び感謝状贈呈、来賓祝辞、魚沼管内から参加した緑の少年団紹介、記念植樹、森林教室などが行われました。

表彰及び感謝状を受賞された方は次のとおりです。

【県知事表彰】 上野造林推進委員会(緑化功労者)

【県緑化推進委員会理事長感謝状】

大字仁田(緑化)川西中学校(募金)

【魚沼地方林業振興祭実行委員長表彰】

(学校標語コンクール)

最優秀賞 渡辺拓海(川西中2年)

優秀賞 清水亜沙美(千手小5年)

高橋直一(仙田小6年) 田村沙貴

(上野小5年) 藤巻健太(橋小6年)

水沢中学校(緑化)

十日町森林組合川西班(優秀作業班)

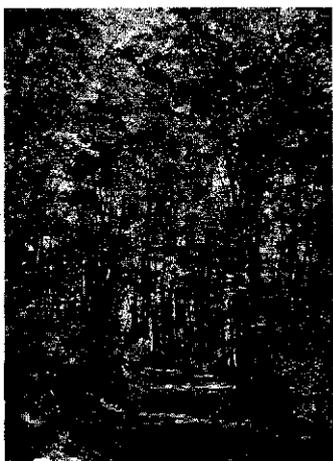


管内から参加された人たちによっておよそ600本ほどが記念植樹されました。

# 句碑公園を町名所の一つに

十月九日、清龍寺精舎で町句碑公園保存会(金山有絃会長)総会が開かれ、今後の公園整備などが話し合われました。

句碑公園は、霜条清龍寺裏のブナ林を造成、ブナの自然林を散策しながら二十一基の句碑を楽しむというもので、愛好者によって昭和三十九年から句碑の建立を開始。町では、平成七年から散策道や駐車場の整備などをして、町内外の誘客を図っています。



▲新緑の季節が一番の見ごろです

昭和三十九年から句碑の建立を開始。町では、平成七年から散策道や駐車場の整備などをして、町内外の誘客を図っています。

# 少年野球大会30周年

先般、庚塚運動場で少年野球大会が開催されました。町内小学校の野球を愛好する少年たちが一堂に集い、チームプレーを通してお互いに思いやりと友情を深めることなどを趣旨として実施されているこの大会も、今回は30周年を迎える記念の大会となりました。成績は次のとおりです。

優勝 橋ドラゴンズ 準優勝 千手タイガース  
3位 上野ホークス



▲1試合1試合白熱したゲームが繰り広げられました

# 道路交通環境を点検

9月24日、木落地内で「交通安全総点検」が実施されました。これは、地域住民の方や道路を利用する方などが参加し、道路交通環境の点検を行い、行政、企業などが一体となった取り組みを通じて、交通安全確保を目指すものです。今回は、「高齢者・児童が安全に歩ける歩道」を点検テーマに、地域の皆さんからも実際に歩道を歩いていただき、気のついた点を話し合い、改善策を検討しました。「段差の解消、側溝蓋両端の穴が危険」など要望が出されました。



◀車イス利用者などもまじえ歩道を点検する参加者

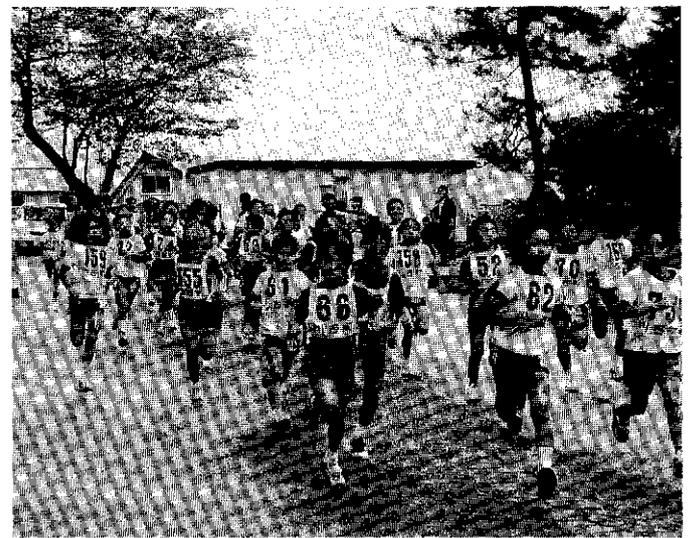


▶ゴミを回収する関係者。中にはこんな粗大ゴミも捨ててありました

# 信濃川クリーン作戦を実施

10月18日、信濃川の堤防と河川敷のゴミ拾い「信濃川クリーン作戦」が実施されました。これには町河川愛護会、各建設業者、役場職員らが参加し、2時間ほど実施した結果、集めたゴミの量はトラック2台にもなりました。最近、粗大ゴミは減っているものの、空き缶やペットボトルが依然としてまだまだ捨てられています。また、中には処理できないタイヤやバッテリーなどもありました。ゴミは、ルールを守って処分するように心掛けましょう。

# 第24回 町民マラソン大会結果



▲ Bコースを元気よく出発した選手たち

- 十月一日、川西中学校体育館脇を発着点として、第二十四回町民マラソン大会が開かれました。出発直前まで雨が降っていたため絶好のコンディションとは言えなかったものの、およそ百六十人が声援を背に、健脚を競いました。各コース六位までの方を紹介します。(敬称略)
- ◆Aコース(二・五キロメートル)  
小学生一〜三年生男子  
一位 丸山 廉太(千手小三年)  
二位 根津 元(上野小三年)  
三位 村越裕太郎(橘小三年)  
四位 小林 大樹(千手小二年)  
五位 泰野喜三彦(橘小二年)  
六位 丸山 友浩(橘小二年)  
同女子  
一位 丸山 夏織(千手小三年)
- ◆Bコース(二・五キロメートル)  
小学生四〜六年生男子  
一位 片桐 裕貴(橘小六年)  
二位 藤巻 健太(橘小六年)  
三位 高橋 基輝(千手小六年)  
四位 丸山健志郎(千手小五年)  
五位 和久井 大(橘小六年)
- ◆Cコース(四・〇キロメートル)  
中学生男子  
一位 丸山 真(二年)  
二位 斉木 和彦(三年)  
三位 藤巻 裕(三年)  
四位 南雲 革(一年)  
五位 藤巻 繁(二年)  
六位 清水 隆明(三年)
- ◆Dコース(四・〇キロメートル)  
中学生女子  
一位 丸山 慶子(三年)  
二位 山崎 真美(二年)  
三位 小川 沙与(二年)  
四位 高橋 裕子(二年)  
五位 樋口 未央(三年)  
六位 小林 圭子(二年)
- ◆Eコース(四・〇キロメートル)  
一般男子  
一位 小田 尚和(千手小教諭)  
二位 大久保喜弘(野口)  
三位 星野 和一(野口)  
四位 朝井 宣人(橘小教諭)
- ◆Fコース(四・〇キロメートル)  
一般女子  
一位 山家由香里(橘小六年)  
二位 山口 美香(橘小六年)  
三位 田村 知佳(千手小五年)  
四位 松田 麻耶(橘小六年)  
五位 水品 貴絵(上野小六年)  
六位 蔵品 麻弥(千手小五年)

# 平成12年国勢調査(概数)と平成7年国勢調査の比較

事項 町名	平成12年国勢調査				平成7年国勢調査				比較			
	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計
中島町	47	75	88	163	45	75	88	163	2	0	0	0
山野田	23	40	46	86	27	46	54	100	△4	△6	△8	△14
発電所通り西	56	81	89	170	49	86	93	179	7	△5	△4	△9
発電所通り東	42	70	73	143	42	68	79	147	0	2	△6	△4
南台	27	42	46	88	0	0	0	0	27	42	46	88
鉄道アパート	2	3	2	5	5	6	8	14	△3	△3	△6	△9
栄町	52	95	105	200	52	96	111	207	0	△1	△6	△7
山野田住宅	12	6	11	17	11	7	6	13	1	△1	5	4
県営住宅	10	7	4	11	10	6	4	10	0	1	0	1
朝日町	39	74	61	135	38	77	66	143	1	△3	△5	△8
四郎兼	31	58	59	117	30	55	59	114	1	3	0	3
東善寺	33	60	61	121	33	57	61	118	0	3	0	3
上町	24	38	41	79	24	41	43	84	0	△3	△2	△5
中央町	23	41	32	73	24	41	40	81	△1	0	△8	△8
田中町	37	62	62	124	40	74	77	151	△3	△12	△15	△27
神社町	28	42	58	100	30	54	68	122	△2	△12	△10	△22
学校町	57	90	84	174	57	93	105	198	0	△3	△21	△24
中屋敷	37	67	79	146	39	75	80	155	△2	△8	△1	△9
寺尾	40	79	73	152	43	81	78	159	△3	△2	△5	△7
木島	57	113	107	220	52	93	101	194	5	20	6	26
沖立	86	173	167	340	86	177	190	367	0	△4	△23	△27
伊友	75	153	155	308	73	158	162	320	2	△5	△7	△12
高原田	66	128	132	260	65	137	135	272	1	△9	△3	△12
坪山	44	85	95	180	44	94	113	207	0	△9	△18	△27
霜条	48	85	95	180	45	89	92	181	3	△4	3	△1
鶴吉	12	17	22	39	12	19	24	43	0	△2	△2	△4
あかね園	1	7	23	30	1	8	22	30	0	△1	1	0
千手地区計	1,009	1,791	1,870	3,661	977	1,813	1,959	3,772	32	△22	△89	△111
上野	184	325	324	649	180	342	341	683	4	△17	△17	△34
上野教員住宅	6	5	1	6	2	2	0	2	4	3	1	4
みのり団地	29	35	44	79	0	0	0	0	29	35	44	79
元町	56	115	118	233	56	124	122	246	0	△9	△4	△13
新町新田	74	148	144	292	74	151	149	300	0	△3	△5	△8
下平新田	57	107	87	194	52	97	89	186	5	10	△2	8
三領	29	42	48	90	29	44	54	98	0	△2	△6	△8
小根岸	16	28	38	66	16	29	42	71	0	△1	△4	△5
なかまの家	1	45	30	75	1	34	26	60	0	11	4	15
上野地区計	452	850	834	1,684	410	823	823	1,646	42	27	11	38
木落	93	195	185	380	92	201	193	394	1	△6	△8	△14
寺ヶ崎	8	16	16	32	9	18	20	38	△1	△2	△4	△6
塩辛	17	36	37	73	17	39	38	77	0	△3	△1	△4
仁田	145	251	279	530	147	281	285	566	△2	△30	△6	△36
野口	119	239	253	492	117	244	259	503	2	△5	△6	△11
四十歩	2	4	3	7	2	4	4	8	0	0	△1	△1
原田	26	49	54	103	26	53	58	111	0	△4	△4	△8
根深	20	44	48	92	20	41	44	85	0	3	4	7
下原	17	25	35	60	18	32	35	67	△1	△7	0	△7
橘地区計	447	859	910	1,769	448	913	936	1,849	△1	△54	△26	△80
中仙田	97	148	159	307	105	184	192	376	△8	△36	△33	△69
室島	51	87	77	164	55	101	91	192	△4	△14	△14	△28
小脇倉	15	21	17	38	16	23	22	45	△1	△2	△5	△7
高倉	11	12	13	25	16	20	20	40	△5	△8	△7	△15
田戸	18	21	21	42	21	25	26	51	△3	△4	△5	△9
赤谷	49	83	80	163	52	99	87	186	△3	△16	△7	△23
岩瀬	48	92	84	176	50	93	89	182	△2	△1	△5	△6
大倉	4	3	4	7	5	8	6	14	△1	△5	△2	△7
大白倉	18	20	24	44	21	26	28	54	△3	△6	△4	△10
小白倉	35	53	52	105	37	58	59	117	△2	△5	△7	△12
仙田地区計	346	540	531	1,071	378	637	620	1,257	△32	△97	△89	△186
合計	2,254	4,040	4,145	8,185	2,213	4,186	4,338	8,524	41	△146	△193	△339

(注) 後日、総務庁統計局で公表する数字と異なる場合があります。

# 川西町長選挙⑮

岩瀬金子 幸作

## 南雲・丸山氏が出馬

十日町新聞（昭和五十八年六月十日号）の記事を次に掲げる。

七月十日に行われる川西町長選挙は、八日までに、助役の南雲春雄氏（五七）と教育長だった丸山富司氏（六〇）の二人が立候補の意向を表明、早くも千手地区での一騎討ちの公算が強まっている。下馬評に上がっていた数人の動きは、ここにきてしずかになっていくが、最終的に南雲・丸山両氏に絞り込まれるかどうかは、まだ予断を許さない状況。

（候補者は五十音順）

南雲氏は七日夜親族会議を開いて出馬意志を固め、八日朝庁内の課長会議で立候補を明らかにした。この中で「根津町長の後継者として、至らぬ身ながらも基本路

から同町教育委員、教育長は三期十二年。温厚な人柄をどう生かすか。

線を可能な限り踏襲し、身を粉にして務めを果たしたい」と根津町政路線の継承を強調、これから政策や体制作りに入っていく。

同氏は大正十五年四月十一日同町水口沢生まれ。旧満州国立開拓指導員訓練所本科二年終了。昭和二十三年千手町役場書記をふり出し、三十一年合併後の川西町書記・産業・総務・建設・企画室と課長職を歴任、昨年九月助役に就任した叩きあげの行政マン。その無類の手堅く正確な行政手腕には定評がある。

丸山富司氏は今月一日そうそうから近い筋に起意を表明、翌二日には教育長の職を辞している。その動機を「思いがけない町長の御逝去にあたり、町民憲章に示された根津町政を継承して新しい観点から川西町の発展に尽くしたい」として「足と体と心で明るい選挙を訴えていく」活動を開始している。

同氏は、大正十二年一月一日同町中屋敷生まれ、日本大学専門部商科を昭和十七年卒業。同大商学部を十八年に中退して第三期海軍予備学生となり、二十一年に海軍中尉で復員。運輸省信濃川施設部、陸上自衛隊幹部を経て四十年九月

ところで、川西町では過去県議選、町長選、町議選をいく度となく無投票の選挙が繰り返されてい

る。特に今回の根津町長の突然の死去で、この点に関する関心が高まっている。このため、有権者、また南雲・丸山両陣営でも、「今回は正しい選挙で町長を選ぼう」とする空気が強く、いよいよ中盤入りする同町長選のひとつの焦点になりそうだ。

### 告示三日前の動き

告示が三日後にせまった町長選挙の動きを、当時の「十日町新聞」と「週報とおかまち」から次のように知ることができる。

川西町長選挙はさる五月二十二日に根津町長の突然の死去によって、異例に短い「四十九日間決戦」として火ぶたを切った。全町で意欲を燃やす人の動きが具体化しはじめた六月早々、丸山富司前教育長（六〇）が出馬を表明し、いち早くスタート。この頃、「無投票阻止」と立候補へ動く気運が高まった。そして七月、根津町長の後継者として各界からの強い要請を受けた南雲助役（当時）が立候補を表明した。このような南雲派の動きと前後し、立候補を表明して動き始めていた丸山富司前教育長

## 昭和58年当時の新聞の写し



は、支持者の期待をよそに、文部大臣表彰を受けたことから十四日に町長選挙への出馬とりやめを表明、この出馬辞退により南雲氏独走の可能性が強くなった。

### 南雲氏の独走固まる

告示をあと三日後にひかえた川西町長選挙は、二十九日までに、当初から本命視されていた南雲同町前助役（五七）以外の立候補予定者の動きが全く見られず、同氏の無投票当選が濃厚になった。

南雲陣営では十日に後援会（馬場文雄会長）を発足させたが、十日の丸山氏の不出馬表明によって組織作りへと戦術を転換。二十日から座談会形式による「励ます会」を二十一会場で行ってきた。二十七日には同町中央町大井方以後援会事務所を設置。「あくまで公明選挙を」と活動を行って

手・上野・橋・仙田と全地区に後援会の組織作りを進めている盤石の構え。こうした全町ほぼ一本とする空気が強く、いよいよ中盤入りする同町長選のひとつの焦点になっている。

各地の座談会で南雲氏が訴えている政策は克雪対策、産業振興、教育の充実、生活環境の整備、行財政の合理化の五つ。克雪対策では町道や屋根雪処理などのよりこまやかな対応、産業振興では男子雇用中心の企業誘致と生産組織の強化、教育面では現場の教師がより教育をしやすい施設を作ることなど、根津町政の基盤に立ち、細やかな行政ケアを行うことを訴えている。また、公約としては、現行の固定資産税率一・七パーセントを、昭和六十年から三五年間で一・四パーセントに減率するほか、情報公開的な制度でわかりやすい行政にすること、移動役場を開設して町民の要望を聞くことなどを掲げている。

二十八日夜の「励ます会」沖立会場では、約六十人の支持者が南雲氏の政策を熱心に聞き入り、会場は熱気であふれていた。

同町長選は三日告示十日投票の予定になっているが、選挙の場合には十日の投票日夜七時すぎには大勢が判明し、無投票の場合は立候補受け付けしめきりの四日午後四時すぎには新町長が決まる。



南雲丸山一騎打ちか

「無投票の恐れ」がみなを驚かし



南雲氏独走体制へ

「無投票の恐れ」がみなを驚かし

# 戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

田村 友唯 直子 上野

野沢 俊輔 雅人 野口

丸山 実来 光司 高原田

市川 友希乃 茂 高原田

たかさご—二円満に

登坂 道大 岩瀬

中町 祐子 十日町市

北村 健一郎 東善寺

佐藤 瞳 神社町

羽鳥 貴成 伊友

滝沢 直子 十日町市

須藤 一男 下原

根津 とさえ 十日町市

高橋 大和 伊友

野口 奈美 十日町市

川上 忠宏 沖立

吉沢 晴美 長野県

榎間 英樹 伊友

水落 久美子 十日町市

昇天—ごめい福を祈る

富井 飛鳥 12 (敏) 上野

西野 利一 59 (本人) 登所通り西

五十川 庚平 61 (本人) 学校町

齋喜 春繁 68 (本人) 室島

水品 節 70 (本人) 三領

小林 フサ 80 (貞信) 中仙田

平野 トヨ 81 (啓介) 東善寺

高橋 米 88 (義之助) 神社町

田中国太郎 91 (本人) 登所通り東

星名 ハル 96 (美信) 学校町

(10月1日、31日届け出分)



次の高等学校卒業資格を取得できます。

\*陸上自衛隊 神奈川県立湘南高等学校

\*海上自衛隊 広島県立西高等学校

\*航空自衛隊 私立科学技術学校

\*園高等学校 (埼玉県)

\*お問い合わせ・申し込み先

自衛隊新潟地方連絡部長岡出張所 (☎025813310256)

## 自衛隊生徒募集

次のとおり平成12年度自衛隊生徒を募集しています。

■受験資格

平成13年4月1日現在15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業者

■受付期間 平成13年1月5日まで

■試験 日 平成13年1月7日

■待遇 3年間の生徒教育終了時には、

## 「農家経営資金相談会」を開催します

現状の米価下落をはじめとする農産物価格の低迷は、町の農家経営にも大きな影響をもたらすものと考えています。

そこで町では、運転資金・借り換え資金などの「農業制度資金」を活用することにより、少しでも農家経営の支援を図りたいと標記

懇談会を開催いたします。当日は中魚沼農業改良普及センター、新潟川西農協、役場農林課の制度資金担当者が相談に応じますのでお気軽にご相談ください。

なお、希望される方は11月17日(金)までに農林課振興係までお申し込みください。秘密は厳守いたします。

申し込み先 秘

## ご利用ください

### 『高齢者配食サービス事業』

町では、高齢者配食サービス事業を実施しています。この事業は、高齢者に適した食事を提供して、利用者の家庭にお昼のお弁当としてお届けします。ご希望の方はお問い合わせください。

#### 利用対象者

- ① おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者
- ② おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯
- ③ 介護保険法の規定により、要支援及び要介護1～5に認定された者
- ④ 身体障害者であって、老衰、心身の障害及び疾病などの理由により食事の調理が困難な者
- ⑤ その他町長が必要と認めたる者

#### 実施日と利用方法

- ① 毎週日曜・火曜・水曜・金曜・土曜日の週5日の実施です。
  - ② 昼食を配達します (配達時間は11時半ころ～12時半ころの予定)
  - ③ 利用を希望する曜日は自由に選択できます。
- 利用者負担金  
利用者の負担は、1食当たり250円です。

※お問い合わせ先

住民福祉課福祉係 (☎6813111へ内線200)

たします。

■開催日時 11月21日(火)～22日(水) 午後7時～9時

■会場 役場4階円卓会議室

※申し込み・問い合わせ先

役場農林課振興係 (☎6813111へ内線332)

## 精神保健講座

精神障害者は日常生活、社会生活を送るうえでいろいろな不自由があります。では、精神障害者の障害とはどんなことでしょうか。知っているようで案外知らない精神障害について学びませんか。

●日時 11月14日(火)

午後2時30分～4時

●会場 クロス10

●内容 精神障害の基礎知識

●講師 中条第二病院 精神科医長山下正廣さん

※お問い合わせ先

十日町保健所地域保健課

(☎5712400)



# 福祉まつりを開催

10月1日、総合体育館で「第3回かわにし福祉まつり」が開催されました。この催しは町社会福祉協議会主催、町内各郵便局・町ポランティアセンターが共催したもので、手作り品即売のふれあい福



▲講師の樋口さん

祉バザーや赤い羽根チャリティ募金、記念講演などが行われました。

記念講演では、評論家・東京家政大学教授の樋口恵子さんが、「今までの時代の流れの中には受け継ぐべき伝統がある反面、昔か

## かわにし

### 俳壇 高崎正風選

燈火親しボタンのほつれなど直し紅葉見つ孫らとゆくや五色沼

野口 村越 由喜

収穫の秋の祝いの落語会

遊具まだ置かるるままに秋深し

野口 野沢 寅生

揺れ交わすコスモスに日のかげりけり

雨足の早き夕暮れ石菫の花

足立区 涌井ハル子

雁やだんだん遠くなる故郷

鎌倉に八幡菩薩大銀杏

練馬区 須藤 遊人

運動会告げる号砲天高し

やわらかき日差し背にして小豆打つ

小白倉 田中 優美

野に遊び遠き想いの赤まんま

両の手を大きく伸ばす天高し

田中町 石澤 澄代

日輪の力弱まり夕紅葉

紅葉寺八十八の婆祝う

霜条 星名 星光

越に住む宿命なりしと冬構

山野田 藤田ひろ志

ら伝わる古くさい習慣・しきたりもある。人生80年へと変わってきている中で、これから時代に対応した伝統を作っていくかなければならない。」と高齢化社会などのゆ

くえについて語りました。

箴の音好きで夜なべのはかどりぬ

林道の尽きたる奥や紅葉山

音たてて病葉たまる車庫の中

なつかしと芋掘り友としばし見る

長半を揃れば傷あるものばかり

新涼やポストに落とすもの多し

背のびしてあげび取る子にまだ高く

秋晴れや歩く子もあり持久走

兵隊ごっこ知らぬ子ばかり芒原

膨らみし蕾はやはり黄菊かな

秋の陽に弾ける豆を落しけり

美しく日の暮れて行く秋の空

沿道のサルビア燃えて秋名残り

元町 田畑 吉治

八王子市 松浦 サク

霜条 蔵品ハツエ

新町新田 若山 向山

志木市 山田 徳治

大倉 中条 石平

元町 田畑 吉治

岩瀬 登坂伊智子

# はじめよう

## 健康づくり

## 元気づくり

### 健康づくり21

日本は世界一の長寿国。しかし、人口の急速な高齢化とともに生活習慣病（心臓病・脳卒中・糖尿病など）の割合は増加しており、これに伴って要介護者などの増加も深刻な社会問題となっております。だれもが健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするためには、従来にもまして健康を増進し発病を予防する（1次予防）が大切です。日本人の「平均寿命」と、どの年齢まで健康で過ごせるかを示す「健康寿命」に6歳以上の差があります。この健康寿命をいかに延ばすか、健康寿命が延びれば人生はより充実するのではないのでしょうか。健康づくりは、みなさん一人ひとりが主役です。「健康日本21」は、21世紀に向けての新しい「健康づくり運動」です。

健康日本21では、9つの分野で70の項目に数値目標が掲げられています。

主な項目を紹介します。

- 1 栄養・食生活：自分の適正体重を知り、体重コントロールを実施しよう。カルシウムに富む食品や野菜摂取量を多くとろう。食塩の摂取量を減らそうなど。
- 2 身体活動・運動：意識的に運動を心がけている人を増やそう。日常生活における歩数を1日1000歩増やそうなど。
- 3 休養：こころの健康づくり：睡眠不足をなくそうなど。（睡眠による休養を十分とれていない人を1割以上減らす）
- 4 たばこ：禁煙しよう。
- 5 アルコール：節度ある適度な飲酒にとめようなど。（飲酒は1日平均日本酒換算で1合まで）
- 6 歯の健康：定期的に歯科検診を受けようなど。
- 7 糖尿病：健康診査など糖尿病に関する健康診査を受けようなど。
- 8 循環器病：塩分を控えカリウムをとろうなど。
- 9 がん：がん検診を積極的に受けようなど。

みなさんも、何かしら健康上「気になること」、あるいは健康のために「やってみたいこと」といった健康願望があると思います。まず、今のあなたの健康願望を確認し、その実現のため、できるところから一つひとつ始めてみませんか。

# 善意

(敬称略)

福祉に

須藤 省一(新潟市) 三十万円  
平野 啓介(四郎兼) 五万円

## 訂正

9月20日に全戸配布された町オリジナルパンフレット「高齢者・障害者の保健福祉サービスのいろいろ」14ページ・15ページ掲載の「施設によってこんなに違うの?!」毎月の入所(院)費用」内にある「☆理容代を無料にしています! ☆」欄および「☆クリーニング代を無料にしています! ☆」欄から「療養型病床群 中条病院(十日町市)」を削除してください。

## 休日救急医

11月12日	池田医院(本町西)	☎52-2581
19日	小林内科医院(中条)	☎52-7155
23日	第二藤巻医院(上野)	☎68-2018
"	津南病院(津南町)	☎65-3161
26日	山口医院(袋町)	☎52-2174
12月3日	大熊内科医院(山本)	☎52-7066
10日	富田医院(神明町)	☎52-3269
"	中条病院(中条)	☎57-3018

# あなたも観光大使に!

「ご利用ください観光年賀はがき」

町では、観光宣伝事業の一環として、町内の観光スポットの中から四点を年賀状に刷り込みます。年賀状は、町内の郵便局と販売所で購入できますのでご利用くだ

さい。

はがきに刷り込む大きさは、おむねこの写真の大きさです。



ひかりを体感 光の館 川西町上野



可憐な花 水ばしょう 川西町野口 水ばしょう公園



咲き競う230種1万株の菖蒲 川西町霜条 松葉沢公園



初冬の山里 川西町藤沢

## 表紙の写真

四年に一度のスポーツの祭典「川西町民体育祭」が、十月八日、川西中学校グラウンドを会場に開催されました。第十回目となった今

大会には町内から二、五〇〇人が参加。十三種目で熱戦が展開されました。千手地区を二つに分け、五地区の対抗となった新千年紀最初の優勝は、競技が橘地区、応援が上野地区となりました。

## ちいさな展覧会

144

川西中学校

「書」  
3年生 永井明光さん

明



「ハイティをツモる手」  
2年生 宮 健之さん

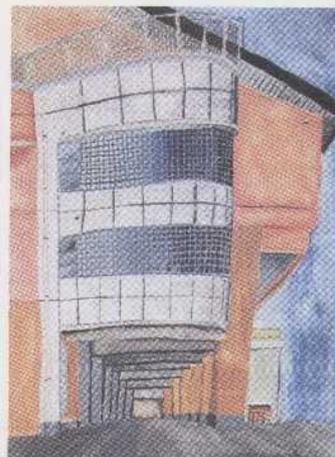
「花」  
3年生 丸山慶子さん



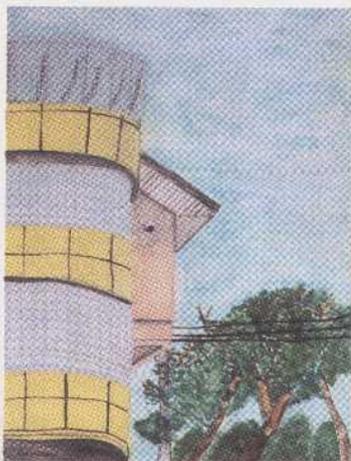
「クロッキミ迷う手」  
2年生 藤巻佳織さん



「わたりのう下に見える校舎」  
1年生 清水健太さん



「体育館を外から見たら」  
1年生 渡辺友貴さん



「花壇から見える風景」  
1年生 工藤彩佳さん

(12月号は千手小学校です)